

数 学

学 科(コース)	配 点
化学・生命理工学科(化学コース)	150 点
化学・生命理工学科(生命コース), 物理・材料理工学科, システム創成工学科(機械科学コース, 社会基盤・環境コース)	300 点
システム創成工学科(電気電子通信コース)	250 点
システム創成工学科(知能・メディア情報コース)	400 点

9 時 30 分 ~ 11 時 30 分 (120 分)

注 意 事 項

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は、[1] から [5] までの計 5 問です。[1] から [5] までのすべてを解答しなさい。
3. 解答用紙は、[1] から [5] までの計 5 枚です。解答は問題番号が印刷されている解答用紙に記入しなさい。
4. 解答用紙の表紙は、計算用紙として適宜利用してよい。
5. 解答開始の合図があった後に、必ず解答用紙のすべてに、本学の受験番号を記入しなさい。
6. 各解答用紙は、紙面の中央に印刷された縦線によって、左側と右側の二つの部分に分けられています。解答は、まず用紙の左側の部分に書き、それから右側の部分に続けなさい。
7. 印刷不鮮明及びページの落丁・乱丁等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
8. 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
9. 試験終了後、問題冊子、解答用紙の表紙は持ち帰りなさい。

1

次の問いに答えよ。

- (1) $\triangle OAB$ において、 $OA = 5$ 、 $OB = 2$ 、 $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB} = -6$ であるとき、
 $\triangle OAB$ の面積を求めよ。
- (2) 線分 PQ を直径とする円を C とする。円 C 上に、 P 、 Q とは異なる点 R をとり、点 Q における円 C の接線と直線 PR の交点を S とする。
 $PR = 9$ 、 $RS = 7$ であるとき、円 C の半径を求めよ。
- (3) 方程式 $\log_{\sqrt{7}}(x - 5) - \log_7(x + 9) = 1$ を解け。

2

数列 $\{a_n\}$ の初項から第 n 項までの和 S_n が

$$S_n = 3a_n + n + 1 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を満たすとき、次の問いに答えよ。

- (1) a_1, a_2 および a_3 を求めよ。
- (2) a_{n+1} を a_n の式で表せ。
- (3) a_n および S_n をそれぞれ n の式で表せ。

3 次の問いに答えよ。

- (1) 不定積分 $\int 2x^2 e^x dx$ を求めよ。ただし、 e は自然対数の底である。
- (2) 曲線 $y = \sqrt{3x - 9}$ と x 軸および直線 $x = 6$ で囲まれた図形の面積を求めよ。
- (3) 曲線 $y = 8 - 2x^2$ と x 軸で囲まれた図形を、 y 軸のまわりに 1 回転してできる回転体の体積を求めよ。

4

2つの曲線 $A : y = e^{-2x}(x^2 - 2x - 5)$, $B : y = -x^2 + x - 25$ がある。ただし、 e は自然対数の底である。点 P は曲線 A 上の点で、P の y 座標は、曲線 A を表す関数の極小値に等しいものとする。曲線 A 上の点 P における接線 ℓ_1 と、曲線 B 上の点 Q における接線 ℓ_2 が平行であるとき、次の問いに答えよ。

- (1) 曲線 A を表す関数 y の増減を調べ、点 P の座標を求めよ。
- (2) 点 Q の座標を求めよ。
- (3) 曲線 B 上の点 Q における法線 m と曲線 A の交点を R とするとき、点 P, 点 Q, 点 R を結ぶ直線によって囲まれる三角形の面積 S を求めよ。

5 a, b, c を実数とし, $a > 1, c \geq 0$ とする。2次方程式 $ax^2 - 2x + a = 0$ の1つの解を $z = b + ci$ とし, 他の解を w とする。ただし, i は虚数単位を表す。次の問いに答えよ。

- (1) b, c をそれぞれ a の式で表せ。
- (2) 複素数平面上の3点 $O(0), A(z), B(w)$ を頂点とする $\triangle OAB$ は, 二等辺三角形であることを示せ。
- (3) a の値が変化するとき, 点 z が描く図形を複素数平面上に図示せよ。
- (4) $z^6 = -i$ のとき, a の値を求めよ。